

リユウキンカ

文責 窪田

『新年の抱負 実現に向けて』

遅ればせながら、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の正月三が日は、朝の冷え込みは厳しかったものの、日中は穏やかな好天に恵まれました。真つ青な空に美しい太陽が昇ってくる様子は、大きな自然の恵みを体じゅうで受けている幸せと荘厳さが伝わってくるものでした。今年は災害や争いのない平和な年になりますようにと祈らずにはいられませんでした。皆様はどんなお正月を過ごされたでしょうか。きっとご家族、親せきで楽しい時間を過ごされたのではないでしょう。

私は新年恒例のニューイヤーク伝や箱根駅伝が気になって、多くの時間をテレビの前で過ごしました。

多くのアスリートはこれらのレースに出場するまでに、想像を絶するような辛い日々の練習を重ね、自己との闘いがあったと思います。また、この舞台には涙を吞んで出場するこ



とができなかった選手がたくさんいたのも事実です。台本のない激走のストーリーは、そこに彼らの人生が動くが湧いてくるのだと思います。「樺をつなぐ」ということは一人の力ではなく、チーム全員で力を合わせることで、相手を思いやること、目標に向かうすべての思いが一つの方向に向けられることではないでしょうか。そんな思いも込めて、始業式の話をしました。

子どもたちは、それぞれが今年の抱負を胸に始業式に臨みました。私たち大人はその気持ちを受け止め、

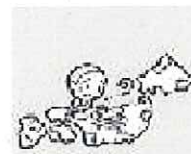
寄り添ったりほめたりして、支えています。皆様方業きたいと思始のご理解とご協力をお願いします。

給食に感謝!

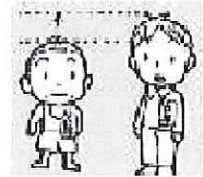
毎年1月24日から30日は、全国学校給食週間です。

さて、その生い立ちとは?

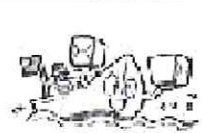
① 昭和20年、日本は太平洋戦争が終ったばかりで、食糧が不足していました。そのため、栄養失調の子どもたちがたくさんいました。



② その頃の小学6年生は、現在の小学4年生くらいの体の大きさでした。



③ そんな日本の子ども様子を見て合衆国やアジア救済委員会、連合軍などから援助がたくさん送られてきて、給食を始めることができました。



④ こうして、昭和21年12月24日から学校給食が始まりました。現在は1ヶ月遅れて1月24日から1週間を、特に給食に感謝しようというこで、「学校給食週間」としています。



◎ 目的

- ① 給食の意義や役割を理解させ、給食でお世話になっている方への感謝の気持ちを育てる。
- ② 食についての関心を高める。

◎ 取組内容

◇ 授業

- 1年生 ・ 朝ごはんの食べ方
- 2年生 ・ 給食ありがとう
- 3年生 ・ 地域の旬を知ろう
- 4年生 ・ 探れ! 朝ご飯パワー
- 5年生 ・ 給食に感謝
- 6年生 ・ 給食に感謝

◇ 校内放送

給食時に校内放送を使って、給食に関する話をする。

免田小給食週間の取組

- ・ 田山給食主任、上原教諭、教頭、校長

◇ その他

- ・ 全校集会: 田代栄養教諭の話
- ・ 給食委員会からの話(予定)
- ・ 調理員の先生方との会食
- ・ 給食センターの先生方への手紙

28	水	一斉下校
27	火	学年末PTA
26	月	
25	日	
24	土	
23	金	標準学力検査
22	木	標準学力検査
21	水	一斉下校
20	火	ふれあいタイム
19	月	学力充実タイム
18	日	
17	土	
16	金	
15	木	知能検査・英語集会
14	水	一斉下校
13	火	漢字・計算チャレンジ週間
12	月	休日
11	日	建国記念の日
10	土	サツカー大会
9	金	
8	木	児童集会
7	水	あさぎり町教育フェスティバル
6	火	
5	月	人権週間・性教育週間
4	日	
3	土	駅伝大会・バスケットボール大会
2	金	
1	木	委員会活動
日曜		行事等
二月の主な動き		